令和元年度 教育に関する事務の管理 及び執行の状況の点検・評価報告書

> 令和2年9月 東栄町教育委員会

はじめに

東栄町教育委員会では、平成28年3月に策定した「第6次東栄町総合計画 山のめぐみをうけ ともに築く彩りの里」の「豊かな文化と心を育むまちづくり」を施策の基本方向とし、併せて策定した教育大綱に基づき着実な推進に努めているところであります。これらで掲げた政策目標の達成に向けて、毎年度、施策評価を行い、翌年度以降の取組に生かすとともに、その内容を地方教育行政の組織及び運営に関する法律による、「教育に関する事務の管理及び執行の状況」の点検及び評価等の報告書として位置づけて公表します。

報告書の構成

I 施策と評価 ・・・・・・・・・・・・ 3~	1		٠
-------------------------	---	--	---

Ⅱ 主要事業の実施状況 ・・・・・・・・ 16~44

基本方針 豊かな文化と心を育むまちづくり

基本施策 1 学校教育

○現状と課題

- ・小・中学校ともに児童・生徒数が減少し、小規模校となる中、学習指導の充実や教職員 の質の向上を図るとともに、小・中学校の教員や地域が連携し、小中連携教育の研究を 行っていくことが重要です。また、保育園と小中学校との間で、児童の食物アレルギー 情報の提供など健康分野での連携がとれていますが、これをさらに広い分野での連携関 係にしていくことが望まれます。
- ・小・中学校の児童・生徒の減少に伴う教育のあり方に対応した教育施設や設備の整備を 行うことが必要です。
- ・町内には高校がなく、町外高校への就学を余儀なくされており、都会と比べ、保護者の 経済的負担が大きくなっています。

○施策がめざす将来の姿

- ・小学校と中学校の教員、地域が連携することで小中連携教育が進んでいます。
- ・時代を見据えた教育内容、教育方法等により多様な学習活動が実施されています。
- ・児童・生徒の特性を把握し、一人ひとりの良さや可能性を伸ばす教育がされています。
- ・保育園、小学校、中学校の連携が一層進み、とぎれのない保育・教育が行われています。
- ・希望に応じて高等教育が受けられる環境が整っています。

○個別施策

1-1 きめ細かな教育の推進

小規模校としての特性を生かし、一人ひとりに応じた学習指導を行い、基礎学力の向上を図ります。

支援が必要となる児童や生徒に対して、特別支援教育の支援員を配置するなど、きめ細かな教育を行います。

【主な事業】: 特別支援教育支援員事業

|1-2 知・徳・体が調和した教育の推進

基礎学力の向上をはじめ、道徳教育、国際理解教育、環境教育、情報教育、食育、職業体験など、各種教育に力を入れ、知・徳・体のバランスのとれた教育を行います。 ふるさと東栄を学び、ふるさと東栄を愛する天地人教育を推進します。

小・中学校へALTを派遣し、英語教育の充実を図るとともに中学生の海外派遣として、

ホームステイや交流体験を行うことで、言語や文化の違いを体験し、豊かな国際感覚を 身につけるように進めます。

【主な事業】: 外国語指導助手設置事業 中学生海外派遣事業

1-3 連携教育の推進

小中学校が各1校であるため、教育目標やカリキュラムの共通している部分を協力して 行います。

教育の充実を図るため、保育園と小中学校における教育分野での連携について研究していきます。

中高一貫教育を進めている田口高校との連携を密にしていきます。

いじめ問題や不登校等の子どもに適切に対応するため、児童・生徒の心に寄り添う相談体制の充実と早期の対応を図ります。

【主な事業】: 保・小・中連携教育研究事業 保・小・中連携教育事業

1-4 小中学校の施設・設備の充実

教育環境を整えるため、計画的に修繕、工事、備品購入等を行い、小学校、中学校における施設や設備の充実を図ります。

【主な事業】: 小中学校施設管理整備事業

1-5 高校への就学支援

高校への就学を支援するため、通学費や授業料の一部を補助します。

【主な事業】: 高校生通学費補助事業 私立高校授業料補助事業

○協働の進め方

- 特別支援教育支援員により、一人ひとりに応じたきめ細かな教育を行います。
- ・地域住民を講師にした学習指導、部活動指導、ふるさと学習、職業体験などの総合的な学習を推進します。

個別施策	令和元年度の実施(達成)状況	得られた効果と今後の課題
1-1 きめ細かな教 育の推進	・「保小中連携教育」計画案を修正し て、東栄町総合教育会議に提案し た。	「育てたい子どもの姿」について意見 を聞くことができた。発達段階に合 っているかを再検討する。
	・小中学校の校内現職研修を中心に、教員の指導力の向上を図った。	・授業研究会を計画的に数回開催して 授業力を高めた。また子どもの理解 や健康教育についての今日的な情 報の共有や、指導法の向上ができ た。危機管理への対応力の一層の向 上が必要である。
	・小学校に支援員を配置し、個に応じた学習を支援した。	・支援が必要な児童に個別に支援をす ることで、授業の理解と集中の持続 ができた。
1-2 知・徳・体が調 和した教育の 推進	・「保小中連携教育」計画案を修正し て、東栄町総合教育会議に提案し た。	・わかりやすい表現であるか、総合的 なめざす姿となっているかをさら に吟味する。
	・ALTを雇用し小中学校の英語教育 の質の向上を図った。	・授業はおおむね楽しく、ネイティブ の発音が身につく子どもも多い。途 中で担当者が変わることがないよ う委託先に強く依頼する。
	・中学生海外派遣事業を実施した。	・派遣最終日には自分から話しかける 積極的な態度が見られた生徒が多 かった。効果を落とさず費用を維持 する工夫が必要になる。
	・中学校の文化祭の内容変更や議会傍聴を行い、町・町民と関わる場を増 やした。	・合唱を多くの町民に聴いてもらえた。総合的な学習を通して町への関心が高まった。
1-3 連携教育の推 進	・「保小中連携教育」計画案を修正して、東栄町総合教育会議に提案した。	・連携教育の実現に向けて、具体的な 姿を提案できた。町民全体の教育へ の意識を高められるよう、さらに工 夫が必要である。
	・現職教育委員会に、保小中連携教育の研究を継続して委託した。	・健康教育を中心に連携教育を推進できた。
	・北設楽中高一貫教育に取り組み、数	・高校生の学校生活や取り組みを知

	学・英語の授業、サマーゼミナー、 お仕事フェア、文化祭・駅伝等の交 流を行った。	り、進路選択の参考とすることができた。田口高校へは2名の進学者があった。
1-4 小中学校の施 設・設備の充実	・豪雨により一部が剥落した中学校体育館の軒天の改修を行った。	・修繕により安全に学校生活を送るこ とができるようになった。
	・小中学校の普通教室にエアコンを設置した。	・高温化が進み熱中症が危惧される中、最低限の環境整備ができた。特別教室等への設置も必要である。
1-5 高校への 就学支援	・高校への就学を支援するために、通 学費用や授業料の一部補助を継続 して行った。	・通学の費用や授業料を補助すること によって、家庭の負担を軽減し、高 校生の向学心を後押しできた。

基本方針 豊かな文化と心を育むまちづくり

基本施策 2 家庭・地域における教育(青少年の健全育成)

○現状と課題

- ・子ども達が地域との関わりを持てる場が少なくなり、世代間や異年齢の子ども達との交流が減っているため、規範意識や社会性の低下が懸念されます。また、少子化が進み、子ども組織の地域活動が衰退しており、これに伴い地域における子どもの居場所がなくなってきています。
- ・また、子どもへの教育は家庭での教育が基本ですが、核家族化や共働き家庭が増えたこともあり、最近は親子がふれあえる時間も少なくなり、家庭での教育力も低下しています。そのため、「子どもは町の宝」として地域で支える仕組みづくりを行うとともに、親子でのふれあいを通じ、生活習慣の基本を身につけられるようなしつけなどに関する支援が求められます。

○施策がめざす将来の姿

- ・子どもたちと地域との関りが強く、地域が一丸となり子どもの健全育成を推進できる体制ができています。
- ・親子のふれあいの場や対話の機会が設けられています。

○個別施策

2-1 家庭教育力の向上

家庭における親と子のふれあいの場が確保でき、また、児童が人との関わり方や生活習慣の基本を身につけられるように、保護者に対するしつけなどの家庭教育の支援や相談体制の充実を図ります。

【主な事業】: 家庭教育支援事業

2-2 児童の健全育成

放課後の子ども達の安全で健やかな居場所づくりを推進するとともに、仕事や社会活動と子育てが両立できるように、保育所の延長保育の時間にあわせて放課後児童クラブの開所時間の延長を図るなど、放課後児童クラブの充実を図ります。

小学校の放課後や長期休暇等において、児童が安心して過ごせるようボランティアによる体験指導を行うなど、放課後児童クラブの内容の充実を図ります。

【主な事業】: 放課後児童クラブ運営事業 体験指導者登録事業

|2-3| 子どもの居場所づくり

町中心部に子どもから大人までが、安全に集い、過ごせる児童公園を整備します。

子ども達の健全育成に向け、児童公園、のき山学校、図書室等を子ども達の居場所とするとともに、組や区などの地域で実施する行事等に子ども達が参加しやすい環境を確保できるように支援します。

子どもと高齢者が、家族の垣根を越えてふれあい、また、子どもが高齢者から学ぶ機会 を創出することで、地域一体となった子育てと郷土を愛する意識の醸成を図ります。

【主な事業】: 児童公園整備事業 健全育成環境づくり事業 出会い、触れ合い、学び合い事業

○協働の進め方

- ・家庭教育力の向上を図るため、地域やPTA、学校との連携強化を図り、保護者への支援を行います。
- ・ボランティアによる体験学習を行います。
- ・子ども達が地域活動に参加しやすくなるような支援を行います。
- ・地域が一体となって、郷土を愛する子ども達を育みます。

個別施策	令和元年度の実施(達成)状況	得られた効果と今後の課題
2-1 家庭教育力の 向上	・「保小中連携教育」計画案を修正し て、東栄町総合教育会議に提案し た。	・家庭での指導の指針になる具体的 な目標案を提示した。表現や内容の 吟味が必要である。
	・「学校保健委員会」などの実施方法 を工夫し、親子で話し合って考える 場を小中学校で設けた。	・具体的な課題について親子で話し 合うことで、話題を共有できた。
	・保護者会、個別懇談、PTA環境美 化活動等の場で、個に応じた家庭教 育の方向性を示した。	・個々の課題に対して共に考え、解決 の方法を支援できた。どの保護者と も信頼関係をいっそう深めたい。
	・スクールカウンセラーを継続配置 し、保護者の相談に対応できるよう にした。	・相談できる専門家を配置できた。よ り活用しやすい工夫をしたい。
2-2 児童の健全育 成	・住民福祉課事業	・住民福祉課事業
2-3 子どもの居場 所づくり	・愛知大学との包括協定に基づく「サマースクール」を開催し、大学生の計画による体験学習を展開した。	・新たに出会う人との交流を通して、 異年齢の人との人間関係づくりを 体験でき、社会性を高められた。産 業会館の利用中止により、会場を新 たに探す必要がある。
	・スクールガードや地域見守り隊活動を依頼し、安全に登下校できる体制を維持した。	・安全の保障だけでなく、地域の方と 触れ合うことができた。
	・小中学校ともに総合的な学習の時間を通して、地域を愛し地域を理解する学習を計画的に実施した。	・高齢者から農業を学ぶことができた。中学生は取材や体験活動を通して、地域の方と接することができた。日常的に声をかけるなどの生活態度を育てたい。

基本方針 豊かな文化と心を育むまちづくり

基本施策 3 生涯学習・生涯スポーツ

○現状と課題

- ・生涯学習では、生涯を通じて学び成長する機会に対するニーズは多様化していますが、 講師の確保が困難であるため、住民ニーズに対して十分な講座の開講ができていません。
- ・生涯スポーツによって体力や健康の保持、増進が図られますが、スポーツ人口や指導者 が減少しています。
- ・総合社会教育文化施設では、利用促進に向けての積極的なPRを行っているものの、利用者数の減少と共に収益も減少しています。ハード面では、各施設の老朽化が目立っており、花祭会館の耐震性も課題となっています。また、ソフト面では、各種体験メニューを実施するなどの積極的な事業展開には至っていません。

○施策がめざす将来の姿

- ・多くの住民が生涯を通して自主的に学習できる機会が充実し講師の育成もできています。
- ・子どもから高齢者まで、多くの住民が気軽に参加できるスポーツ環境が整っています。
- ・総合社会教育文化施設が町内外の多くの方に利用され、適切に管理運営されています。
- ・施設が計画的に改修・修繕され、安全かつ快適に使用されています。
- ・夏・冬・春休みや長期連休に、スポーツ合宿や研修の団体利用が活発に行われています。
- ・生涯学習施設の持つ集会施設としての価値や博物館的価値、または総合的なスポーツ施設としての価値を存分に生かした諸事業が展開されています。

○個別施策

3-1 生涯学習の充実

多様な学習ニーズに対応するため、民間の人材やノウハウの活用を図るとともに、地元 の学校や東三河管内の生涯学習実施機関との連携などにより、各種講座の充実を図りま す。

住民からの自薦・他薦で、個々の町民が持っている知恵や技などを出してもらい登録する「人材バンク登録制度」を創設し、体験学習会などの講師を担います。

【主な事業】: 生涯学習講座開講支援事業 指導者・ボランティアの養成事業 人材バンク登録事業

3-2 スポーツ活動の充実

子どもから高齢者までだれもが楽しむことができ、地域が一体となって取り組むことが

できるスポーツ活動の充実に努めるとともに、各種スポーツ団体の活動を支援します。

【主な事業】: 生涯スポーツ実施事業 町民体育祭の開催

3-3 総合社会教育文化施設の充実と利用促進

管理施設の中で、屋根や壁、柱など構造部分に関する改修・修繕等が必要な施設について、改修計画を策定し、緊急度に応じて改修・修繕等を行います。

施設の利用促進に向けて、利用者を待つばかりでなく、周りの環境を生かした企画事業を実施し、積極的な利用者拡大を図ります。

【主な事業】: 施設管理事業 企画事業の開催

○協働の進め方

・子どもから高齢者までの町民全員が参加し楽しめる町民体育祭を開催します。

個別施策	令和元年度の実施(達成)状況	得られた効果と今後の課題
3-1 生涯学習の充 実	・既存の社会教育施設、体育施設など を有効に活用して 18 の講座を開設 し、延べ 92 回の講座を運営した。	・受講者の学ぶ楽しみと講師の教える 喜びが融合し、充実した生涯学習講 座を実施することができた。
	・令和2年3月現在、延べ51名のボランティア指導者が活躍している。	・指導者の高齢化への対応と、さらな る人材発掘が必要である。
3-2 スポーツ活動 の充実	・B&Gセンターインストラクター養成講座に職員を派遣した。	・各種スポーツの指導者を養成でき、 水泳教室などの講師を増やすこと ができた。
	・様々なスポーツに取り組めるよう、 希望を生かした生涯スポーツ講座 を開設した。	・各種スポーツを愛好する町民の活動 の場を提供できた。高齢化や参加者 の減少にどう対応していくかが課 題である。
	・中日ドラゴンズの選手を招き、設楽町・豊根村と合同で野球教室を実施した。・名古屋グランパスサッカー教室を計画したが、台風のため中止した。	・プロ選手の指導により、参加者の技能や練習への意欲を高めた。参加者数の減少にどう対応していくかが課題である。
	・次年度の町民大会について実行委員 会を開催し協議した。	・町民大会は中止となった。多くの町 民が運動する機会を設定する工夫 が必要である。
3-3 総合社会教育 文化施設の充 実と利用促進	・B&G海洋センター体育館とプール のリニューアルイベントを開催し た。	・健康体操教室、卓球教室、水中運動会を行い、子どもから高齢者までが参加して新しくなった施設を活用できた。特に高齢者が活用したくなる計画の企画が必要である。プールの年間を通じての利用方法も考えたい。
	・総合文化施設の管理運営については、シルバー人材センターを指定管理者として適正に管理を行った。	・計画的な運営を行い、利用者の期待 に応えることができた。危機管理へ の対応をさらに充実させる必要が ある。

- ・グリーンハウスの客室照明を取り替えた。花祭会館の照明の改修を計画 したが実現できなかった。
- ・快適になった。利用促進のためにも、 計画に従って順次改修を進める必 要がある。また、民芸館と博物館の 資料の整理が必要である。

基本方針 豊かな文化と心を育むまちづくり

基本施策 4 文化の保存と継承

○現状と課題

- ・過疎、少子化が進む中、花祭やシカウチ行事といった民俗芸能の保存・伝承を担う後継者が不足しており、後継者の確保、育成が必要です。
- ・町の文化を保存・継承していくため、民具や古文書など有形文化財の価値を広く住民に 理解していただくとともに、散逸防止を図ることが必要です。また、これまで収集して きた収蔵物の活用等についても検討することが必要です。

○施策がめざす将来の姿

- ・花祭りやシカウチ行事などの民俗文化が広く住民に理解され、多くの後継者や指導者が 育成・確保され、確実に後世に伝承されています。
- ・文化財に対する正しい理解と愛護意識が多くの住民に備わり、保存のみならず、これを 活用した講座や教室が開催され、より多くの住民が文化財に関する知識を身につけてい ます。

○個別施策

4-1 後継者育成の支援

保存団体の実状を的確に把握し、それに応じた人材確保策について、保存団体と協議・ 検討を行い、必要な策を講じます。

【主な事業】:後継者育成事業 無形民俗文化財PR事業

4-2 文化財の保存・継承環境づくり

住民に地域の歴史や文化に対する認識を促し、愛護意識を高めるため、町内に存在する 文化財のPRを強化するとともに、文化財を活用した学習講座の開催など、貴重な文化 遺産の周知に努めます。

また、花祭会館の改修など、文化財を保存・展示する環境整備を図ります。

【主な事業】: 文化財講座開催事業 無形民俗文化財 P R 媒体整備事業 花祭会館改修事業

○協働の進め方

- ・盆踊りの担い手を育成する子ども向け講習会の実施を支援します。
- ・地域の文化財について、町民の知識を深めるため、専門講師を招いた講座を実施します。

施策評価シート(基本施策4 文化の保存と継承)

個別施策	令和元年度の実施(達成)状況	得られた効果と今後の課題
4-1 後継者育成の 支援	・県・町費を有効活用し無形民俗文化 財に対する補助事業を実施し、中在 家(鈴)、下栗代(舞庭周辺廊下)、 御園地区(衣装)の作製と修繕を行った。	・花祭後継者育成の意欲付けの一助 となった。布川地区の花祭が本年度 より休止となった。各地区の後継者 の育成に向け、情報を共有する工夫 が必要である。
4-2 文化財の保存・ 継承環境づく り	・国県指定の無形民俗文化財と、県庁 指定無形民俗文化財の保存団体に 補助金を交付した。	・実施と保存のために必要な経費や 道具・施設の整備に使われている。 道具の補修等は高額で、各団体とも 苦しい状況である。
	・花祭会館映像データベースシステムに、御園、東薗目、月、河内、中 設楽の資料を追加した。	・全 11 か所のうち 7 か所の資料が整備された。次年度の完備に向け、資料活用についての広報計画が必要である。
	・花祭会館の資料整理を名古屋大学佐々木教授に委託した。	・多様な資料が整理できた。活用や展示計画を整備する必要がある。

単位:千円

	事業名	ı	教育	育委員会事業			当課	教	育課	決算書	120	
総合	計画	基本	方針	豊かな文化と心 ちづくり	基本加	軍策	全 彤					
				会計	予算額 🥻	決算額	î	財源内訳				
予			川又		1 分析		[国県支出金	地方債	その他	一般財源	
算科	款	9	教育	費								
目	項	1	教育	総務費	4, 401	4, 35	0	93	555	555	3, 702	
	目	1	教育	委員会費(1)								

概 要

教育委員会は、地方教育行政を安定的・継続的に運営していく機関として重要な役割を担っ ており、これらの役割を各種会議や審議をとおして議論を深め、その執行を行います。

○教育委員会の活動等

• 総合教育会議 2回 (9月24日、3月18日) 令和2年度使用教科用図書について

中学生海外派遣事業について

保小中連携教育の推進について

東栄町小中学校ICT活用計画案について

令和元年度主要事業の進捗状況について

·定例教育委員会 12回(毎月)

令和元年度特別支援教育就学奨励費支給対象者の認定について

令和元年度準要保護児童生徒の認定について

東栄町スポーツ推進委員に関する規則の制定について

東栄町体育指導委員に関する規則. の廃止について

東栄町中学生海外派遣事業に関する規則の制定について

愛知県教科用図書採択地区の変更に係る意見について

令和2年度使用小中学校教科用図書について

令和2年度教育方針について

東栄町教育委員会教育長職務代理者の指名について

めざす東栄中学校卒業生の姿について

学校・教育委員会等向け虐待対応について

三遠南信教育サミット事例発表について

・定例校長・園長会 11回(8月を除く毎月) 会議の報告 保育園・小学校・中学校・教育委員会の情報共有

• 学校訪問 2校(6月27日) 公開授業、諸帳簿閲覧 等

・三遠南信教育サミット (7月19日 長野県松川町) 教育事例発表

教育大綱をはじめとする教育行政全般に渡る諸案件を、総合教育会議、教育委員会会議等 において協議し、適切な執行をしました。

実

績 成

果

									7-1-	<u> </u>			
	事業名		高校-	への就学支援事業	È	担当詞	課	教育課	決算書	120			
総合	計画基本		方針	豊かな文化と心 ちづくり	を育むま	基本施第		学校教育					
			一般	全 計	予算額	決算額			內訳				
予算科目	-1-1				1 77 16	八开识	国県支出金	地方債	その他	一般財源			
科	款	9	教育		0,000	0.000				0.000			
目	<u>項</u> 目	1 1		総務費 委員会費 (2)	3, 692	3, 680				3, 680			
概要	高核	をへの意	就学を	支援するため、迫	通学費や授業	業料の一部	を補助し	ます。					
	○高校生通学費等補助事業 根 拠: 東栄町高等学校通学費等補助金交付要綱 目 的: 東栄町から高等学校に通学する生徒の保護者に対して通学費等の補助を行うこ とにより、都市部との負担の格差是正を図ります。 補助額: 学校の所在地により 46 千円~83 千円 令和元年度補助額: 57 名 3,620,000 円												
実績・成果	 ○私立高等学校授業料助成金 根 拠: 東栄町私立高等学校授業料補助金交付要綱 目 的: 私立高校に在籍する生徒の保護者に対して授業料の補助を行うことにより、公立学校間における父母負担の格差是正を図り、教育の機会均等の原則を確保すし、私立高校教育の振興に寄与します。 補助額: 1学年度 12千円令和元年度補助額: 5名 60,000円 高校生通学費等の補助、私立高等学校授業料の助成を通じて高校就学の支援を行い、保護者 												
	の	₹担の軸	坐順を	行いました。									

										里 们	立:千円		
-	事業名		教育	委員会事務局事業		担当記	課	教	育課	決算書	120		
総合	総合計画		*方針 豊かな文化と心を育むま ちづくり		基本施第	衰	全 般	L Z					
				9 2 5 9					計河				
予			一般	会計	会計 予算額		国」	国県支出金 地方債		その他	一般財源		
予算科目	款	9	教育	 費						- ,_	 		
目	項	1	教育	総務費	47, 194	46, 976				34	46, 942		
	目	2	事務	局費(1)									
概要	教育委員会の運営維持、教育委員会活動の充実を図ります。 また、各種会議を通じて、諸問題の解決や情報共有を図ります。												
	 ○いじめ問題対策協議会開催日: 令和元年7月11日内 容:・いじめ防止等の取り組み(小・中学校)・関係機関との情報共有 ○通学路交通安全対策連絡会開催日: 令和元年9月27日内容:・通学路の安全点検(本郷・中設楽・下田地区)・今後の対応について 												
実績・				策協議会、通学路 共有し、問題の予						、諸問題に	対する課		
成													
果													

									<u>+</u> -1-	立:十円		
	事業名		外国	語指導助手(ALT		担当記		育課	決算書	122		
総合	計画	基本	方針	豊かな文化と心を ちづくり	を育むま	基本施第	Ħ l	学校教育 多様な学び	の場			
			俞兀		予算額	決算額		財源	内訳			
予			一万又	一般会計 予算額		仄昇領	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
予算科目	款	9	教育	· 費								
目目	項	1	教育	総務費	4, 420	4, 419				4, 419		
	目	2	事務	局費(2)				İ				
概要	小・中学校へ外国語指導助手(ALT)を派遣し、英語教育の充実を図ります。											
	学りて正	務(1)(2)(4)(4)(東週語い(ま)(ま)(ま)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)(お)	容))))の栄2 指英国国 外そ派中日 導語際 国の遣学東 助の	手(ALT)の配理解析 (ALT)の配理解析 (ALT)の配理解析 (ALT)の配理解析 (ALT)に対して、英語語のでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	(育に関する) (育に係る) (有に係る) (生涯等) 英語指導 (英語指導) (表語) (表語) (表語) (本語) (表語) (本語) (表語) (表語) (表語) (表語) (表語) (表語) (表語) (表	マッスンの 学習の英会 業務 力を行う 受業の補助 でに配置し	企画及び 話教室等) を行う 、中学校・	小学校の打				

単位:千円

ĺ	1	事業名	名 学校基本調査事業					担当請	課教育課			決算書	122
	総合	計画	基本	方針	豊かな文化と心 ちづくり	いを育むま	1	基本施第	色	1 学	烂校教育		
				负几	스킈	予算額	沿	 上算額		財源内訳			
	予			一般会計		「	「异似」 (7		国具	県支出金	地方債	その他	一般財源
	算科	款	9	教育	費								
	目	項	1	教育	総務費	6		6		5			1
		目	3	学校	基本調査費								

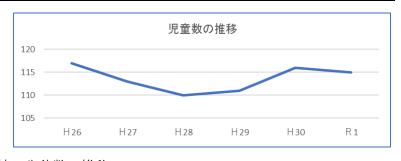
概 要

文部科学省が行う調査。5月1日時点の学校数、学級数、在学者数、教職員数、卒業後の状 況、施設、経費等の基本事項が調査対象となっています。

統計法に基づき、令和元年5月1日現在の学校基本調査を実施しました。

○小学校の児童数の推移

	H26	H27	H28	H29	H30	R1
児童数	117 人	113 人	110 人	111 人	116 人	115 人

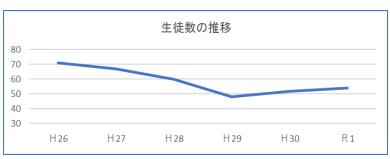


績

○中学校の生徒数の推移

	H26	H27	H28	H29	H30	R1
生徒数	71 人	67 人	60 人	48 人	52 人	54 人

地方交付税算定の資料や教育政策立案の資料など、教育行政の基礎資料を得るために使用 される正確な調査結果を提供しました。



実

成

果

単位:千円

事業名						担当詞	果	教	育課	決算書	122
合計画 基本方針 豊かな文化と心を育むる ちづくり		を育むま	基								
予 予 算 款 9 教育費		子質頻	汝.	財源内訳							
		1 开似	1/	(八异识		県支出金	地方債	その他	一般財源		
款	9	教育費									
項	2	小学	小学校費		11	11,838					11,838
目	1	学校	管理費								
	計画款項	款 9 項 2	計画 基本方針 一般 款 9 教育 項 2 小学	計画基本方針豊かな文化と心ちづくり一般会計款 9 教育費項 2 小学校費	計画基本方針豊かな文化と心を育むまちづくり一般会計予算額款 9教育費項 2小学校費項 2小学校費12,782	計画 基本方針 豊かな文化と心を育むまちづくり 一般会計 予算額 決 款 9 教育費項 2 小学校費 項 2 小学校費	計画基本方針豊かな文化と心を育むまちづくり基本施第一般会計予算額決算額款 9教育費項 2小学校費12,78211,838	計画 基本方針 豊かな文化と心を育むまちづくり 基本施策 一般会計 予算額 決算額 京 9 教育費 項 2 小学校費 12,782 11,838	計画 基本方針 豊かな文化と心を育むま ちづくり 基本施策 1 学 内銀 一般会計 予算額 決算額 国際支出金 京 9 教育費 日 2 小学校費 12,782 11,838	計画 基本方針 豊かな文化と心を育むまちづくり 基本施策 1 学校教育 一般会計 予算額 決算額 財源 京 9 教育費 項 2 小学校費 12,782 11,838	計画 基本方針 豊かな文化と心を育むま ちづくり 基本施策 1 学校教育 一般会計 予算額 決算額

概要

東栄小学校の学校経営に必要な維持管理を行います。

また、校外学習等の補助も行います。

○東栄小学校 教育目標

一人一人の個性が輝き、知・徳・体の調和のとれた、活力ある子の育成

○東栄小学校の状況

学校名	教職	学級			児童	数	()は特別支	援学級再掲
子仅有	員数	数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
東栄小	23 人	8 (2)	16 人 (1)	26 人 (1)	21 人	14 人	15 人	21 人 (1)	113 人 (3)

○小学校に対する補助金

1 1 N (CV) 1 2 III 20 TE		
名 称	補助額	内 容
小学校水泳指導費補助金	170,000 円	外部講師による水泳実技指導費用の補助 7月3日、7月10日、(全校児童参加)
小学校臨海学習費補助金	294, 596 円	小学校5年生の宿泊学習に伴う費用補助 7月22日~24日(2泊3日) 南知多町・篠島、(5年生15名参加)

○児童輸送運転手賃金

小学生下校バス運転 延べ227回 412,200円 小学生校外学習運転 延べ 21回 115,600円

○備品の整備状況

品名	金額	納入日	備考
水銀灯	41, 472	R1 • 7 • 11	学校配分予算
石油ファンヒーター	14, 580	R1 • 7 • 11	IJ
職員室用電話機	96, 120	R1 • 7 • 11	IJ.

東栄小学校の学校経営のために必要な管理費、補助金を支出し、健全な運営に努めました。 水泳に関しては外部講師による水泳実技指導を行い、児童の泳力向上につながりました。

また、海での校外学習により、集団活動での規律ある生活態度の習得、水泳訓練での泳力の向上のほか、海辺の生活を体験できました。

実績・・

果

単位:千円

)他 一般財源
350 5, 657

概要

児童が学習しやすい学校環境をつくり、教育活動の推進を図ります。

○特別支援教育支援員の配置

概 要: 特別支援学級に在籍する児童及び通常学級に在籍し、特別な支援を要する児童

に対して教員の補助員として特別支援教育支援員を配置して、生活面・学習面

を支援。

支援員: 3人/日 (7人の登録)

○備品の整備状況

実績・成果

品名	金額	納入日	備考
児童用図書	267, 783	R1 • 7 • 4	教育委員会予算
踏切板調節器	38,000	R1 • 7 • 3	学校配分予算
跳び箱	87, 500	R1 • 7 • 18	II.
ロイター板運搬車	47, 900	R1·6·27	ıı .
踏切版	60,000	R1·6·27	JJ
グラスバー	14, 470	R1·6·21	JJ
万国旗	61, 680	R1·6·21	II.
走高スタンド	20, 490	R1·6·27	ıı .
糸のこ	80, 352	R1 • 7 • 24	JJ
跳び箱運搬車	106, 800	R1·6·27	JJ
万国旗ロープ	12,640	R1 • 7 • 30	JJ
ビーズセット 他	77,000	R2·1·16	JJ
体育カラー背負いかご	17, 400	R2·1·20	JJ
ミュージックパッド	103, 026	R2·1·15	ıı .
ロングー輪車	154, 000	R2•2•3	"
簡易机上ブース	19, 800	R2·3·18	II.
学校用伴奏くんⅡ	47, 850	R2·3·9	II.

○小学校に対する補助金

名 称	補助額	内 容
地域体験学習補助金	70, 000 円	地域の人々との交流「米作り」 参加者:小学5年生 *愛知県へき地教育振興「ふるさと出会いの創造」 推進事業の対象事業

○特別支援教育就学奨励費の支給

対象児童: 3人、 支給額: 109,837円

○準要保護児童扶助費の支給

対象児童: 4人、 支給額: 148,520円

小学校の教育活動が円滑に推進できるよう、各種対策を講じました。

すべての児童が力に応じて教育を受けられるよう、授業をはじめとする支援を行うととも に、平等に義務教育を受けられるよう行いました。

単位:千円

1	事業名						誀	教育課	決算書	124
総合	計画	基本	豊かな文化と心を育むま ちづくり			基本加	施策	1 学校教育		
	一般会計				予算額	決算額		財源内訳		
予	·		了异识	(八异似	国県支出	^金 地方債	その他	一般財源		
算 科	款	9	教育	費						
目	項	2	小学	校費	17, 465	13, 503	4, 0	7, 900		1,590
	目	3	学校	施設整備費						
1 00°										

慨 要

教育・学習環境を確保するため、必要な物品及び施設設備の維持管理を行います。

○普通教室へのエアコン設置

設置場所 8箇所 $(1 \sim 6$ 年教室、特別支援きらきら教室、特別支援わくわく教室) (千円)

学校名	設置	事業費		財源	内訳	
	台数	尹未其	国県支出金	地方債	その他	一般財源
東栄 小学校	8台	12, 852	4, 013	7, 900		939

○備品の整備状況

実績

品名	金額	納入日	備考
木製天板	127, 600	R2·3·25	教育委員会予算
木製ロッカー	523, 600	R2·3·25	IJ

成果

東栄小学校の普通教室へのエアコン設置により、児童の熱中症予防や学習に集中できる環境の整備ができました。

単位:千円

	事業名 中学校管理事業						担当詞	果	教	育課	決算書	124	
総合	合計画 基本方針 豊かな文化と心を育むま ちづくり		基	本施第	7-1-Y	1 学校教育							
	一般会計			予算額	油 .1	財源内訳							
				7 异似	決算額		国	具支出金	地方債	その他	一般財源		
算科	款	9	教育	教育費 中学校費									
目	項	3	中学			14, 107	13	, 569					13, 569
	目	1	学校	管理費()	L)								

概要

東栄中学校の学校経営に必要な維持管理を行います。

○東栄中学校 教育目標

東栄町の提唱する「天地人の教育」の理念を基盤として、知・徳・体の調和と統一のとれた豊かな人間性の啓培に努め、たくましく生きる実践力を持った、国家、社会の有為な形成者としての資質の育成を期する。

○東栄中学校の状況

产+六 友	教職	₩ , ₩	生徒	数 ()は特別支援学級再掲		
学校名	員数	学級数	1年	2年	3年	計	
古兴山	1 E J	4	17 人	22 人	13 人	52 人	
東栄中	15 人	(1)	(1)			(1)	

実 績

○生徒輸送運転手賃金

中学生下校バス運転延べ120回214,200円中学生校外学習運転延べ 12回50,700円

成果

○備品の整備状況

品名	金額	納入日	備考
診療台	34, 000	R1·6·11	学校配分予算

東栄中学校の学校経営のために必要な管理費を支出し、教育目標の実現を図りました。

									単位	位:千円	
	事業名		中学	校海外派遣事業		担当	課	教育課	決算書	124	
総合	計画	基本	方針	豊かな文化と心で ちづくり	を育むま	基本施策	計	学校教育 多様な学び	の場		
			一般	会計	予算額	決算額		財源内訳			
予算科目	±/	0			7 31 197	0 () ()	国県支出金	地方債	その他	一般財源	
科目	款 項	9	教育中学		5, 925	5, 565			780	4, 785	
	目	1		代頁 管理費 (2)	0, 920	5, 505			700	4, 700	
概要	中学3年生を海外(カナダ)に派遣し、学校交流やホームステイ等を通じて言語や文化の違いを体験し、豊かな国際感覚を身に着ける教育を推進しました。										
	○中学生海外派遣事業目 的: ①国際理解教育の一環として、言語や文化の違いを体験し、現地の人々や交流										
	校との交歓を通して相互理解及びコミュニケーション能力の向上を図ります。 ②異なった文化や風習に接することで、日本の文化や風習、歴史について再認識をし、将来の地域を担う人材の育成を図ります。										
	:	期間]: 4	令和元年5月23日	∃(木)~2	9日(水)	5泊7日	3			
	,	研修地	也: >	カナダ ブリティッ	ソシュコロ	ンビア州					
実		交流核	ξ: !	リージェント・クリ	リスチャン	・アカデ	ミー校(I	R C A校)			
績		参加者	f: J	東栄中学校3年生	13名、	引率 4:	名				
	:	生徒負	担金	: 60,000円							
成果	(現地時間) バンクーバー国際空港(入国)、ホームステイ										
	せ、[「中	国際理学生海	解教育	豊事業を通して海外 骨を推進することが 豊事業に関する規則 した。	ぶできました	た。今後も	更に充実	した海外派	遣事業とで	するため、	

単位:千円

	事業名 中学校教育振興事業				担	台課	教	育課	決算書	126		
総合	総合計画 基本方針 豊かな文化と心を育る ちづくり		を育むま	基本於	策	1 学	华校教育					
		—————————————————————————————————————			予算額	決算額		財源内訳				
予			川又云印			仄异似	l [国県支出金	地方債	その他	一般財源	
算科	款	9	教育	費								
目	項	3	中学	校費		3, 028	2,67	8	35		150	2, 493
	目	2	教育	振興費								

概要

実

績

成

果

生徒が学習しやすい学校環境をつくり、教育活動の推進を図ります。

○中学校に対する委託料

名 称	補助額	内 容
魅力あるあいちキャ リアプロジェクト	35, 000 円	ガイダンス事業、事前指導、職場体験、事後指導、プレゼンテーション事業 参加者:中学1~3年生全員 *愛知県「キャリアスクールプロジェクト・つなぐ」 の対象事業

○備品の整備状況

品名	金額	納入日	備考
生徒用図書	112, 017	R1 • 7 • 2	教育委員会予算
生物顕微鏡	370, 800	R1·6·5	学校配分予算
ベルトサンダー	142, 560	R1·6·10	JJ
玉入台他	158, 000	R2·1·20	JJ

○中学校に対する補助金

1 4 2 4 7 4 7 4 1110 7 4							
名 称	補助額	内 容					
自転車通学生徒補助 金助金	30,000円	自転車通学生徒への補助 対象者 2名					
進路指導費補助金	77, 553 円	進路指導資料、学校訪問等に係る補助					

○特別支援教育就学奨励費の支給

対象児童: 1人、 支給額: 56,995円

○準要保護児童扶助費の支給

対象児童: 1人、 支給額: 74,602円

中学校の教育活動が円滑に推進できるよう、各種対策を講じました。

- 28 -

単位:千円

-	事業名	業名 中学校施設整備事業			担当請	果	教育課		決算書	126			
総合	計画	基本	方針	豊かな文化と心 ちづくり	豊かな文化と心を育むま らづくり 基本施策 1 学校教育								
		—————————————————————————————————————			予算額	汝	決算額		財源内訳				
予	→ /*···		云可	1 异似 1		八开识		県支出金	地方債	その他	一般財源		
算 科	款	款 9 教育費											
目	項	3	中学	交費	18, 381	1	15, 625		2,022	3,900		9, 703	
	目	目 3 学校施設整備費											

概要

教育・学習環境を確保するため、必要な物品及び施設設備の維持管理を行います。

○普通教室へのエアコン設置

設置場所 4箇所 (1~3年教室、特別支援おおぞら教室)

(千円)

学校名	設置	市光弗	財源内訳							
	台数	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
東栄 中学校	4台	7, 074	2, 022	3, 900		1, 152				

○中学校体育館軒天改修工事

台風による大雨で破損した体育館軒天の全面改修

(千円)

学校名	改修	事業費		財源	内訳	
	面積	尹未負	国県支出金	地方債	その他	一般財源
東栄 中学校	284 m²	8, 424				8, 424

· 成 果

実

績

○備品の整備状況

品名	金額	納入日	備考		
ヒノキ製 机・椅子	126, 500	R2·3·25	教育委員会予算		

東栄中学校の普通教室へエアコンを設置し、生徒の熱中症の予防及び学習に集中できる環境の整備を行いました。また、体育館軒天改修工事等を行い、安全な学校施設の整備を行いました。

単位:千円

-	事業名 小中学校保健体育事業					担当詞	果	製 教育課		決算書	126	
総合	総合計画 基本方針 豊かな文化と心を育むま ちづくり		1	基本施第	策 1 学校教育							
		—————————————————————————————————————			予算額	沿	決算額	財源内訳				
予	↑		川又	云司	7 异似	D	八异识	国県支出金		地方債	その他	一般財源
算科	款	9	教育	費								
目	項	4	保健	体育費	2, 590		1, 799					1, 799
	目	1	保健	体育費								

概要

学校保健安全法に基づく児童生徒健康診断や教職員健康診断を実施するとともに、小・中学校の保健体育関係の行事に対する補助等を行い、円滑な学校行事推進を図ります。

○健康診断

・小中学校児童生徒の健康診断<小学生113人、中学生52人>

内科健診、尿検査、心電図、貧血・脂質検査、プール前健診、修学旅行前健診、マラソン前 健診、就学前健診(東栄医療センター)

耳鼻科検診(郡学校保健会・浜松医大)

歯科検診(よつば歯科クリニック)

・教職員の健康診断 <小学校教職員 14 人、中学校教職員 15 人>

定期健康診断 (しらゆりクリニック)

胃検診(東栄医療センター)

ストレスチェック (聖隷予防検診センター)

○小学校に対する補助金

4 1 D(1-)(1) @ IIII-)(3 ==		
名 称	補助額	内 容
スキー教室バス補助金	0 円	スキー教室バス代金の補助 ・雪不足のため、スキー教室中止
環境整備事業補助金	20,000円	校内、花壇等の環境整備に係る補助金

○中学校に対する補助金

1 1 001 = 2.1 7 0 1111.73 ===		
名 称	補助額	内 容
体育活動費補助金	690,714円	体育的部活動の派遣費、運営費の補助
スキー教室バス補助金	0円	スキー教室バス代金の補助 ・雪不足のため、スキー教室中止
環境整備事業補助金	19, 208	校内、花壇等の環境整備に係る補助金

○部活動運転手賃金

中学生部活動バス運転 延べ54回 450,850円

全児童生徒、全教職員の健康診断を行い健康管理に努めた結果、特に健康上の問題があった児童生徒、教職員はいませんでした。

また、小中学校へ各種補助を行い、円滑な学校行事を進められました。

績・成

果

実

単位:千円

-	事業名 学校給食事業					担当詞	果	教	育課	決算書	128	
総合	総合計画 基本方針 豊かな文化と心を育むま ちづくり		基本施第									
	_ 一般会計		予算額	決算額		財源内訳						
予			川又	云可	「分子供		「异似	H	県支出金	地方債	その他	一般財源
算科	款	9	教育	費								
目	項	4	保健	体育費	29, 293	2	26, 792				9, 363	17, 479
	目	2	学校約	合食共同調理場費								

概 要

学校給食法に基づき、児童生徒への安全安心な給食を提供します。

○給食実施日数

	小学校	中学校
平成 29 年度	192 日	187 日
平成 30 年度	186 日	187 日
令和元年度	171 日	167 日

○給食費

小学生 270 円、中学生 300 円

	給食費の徴収状況 (児童生徒・教職員・検食)
	(儿童工人 初佩貝 快及)
平成 29 年度	10, 172, 430 円
平成 30 年度	10, 547, 580 円
令和元年度	9, 363, 450 円



実 績

成

果

○給食調理員の研修

· 調理員等衛生管理研修会(県教委主催)

日時:令和元年8月20日 豊田市民文化会館

内容:講義「学校給食における職の安全について」他

· 調理員研修会(郡学校保健会主催)

日時:令和元年8月6日 東栄町食生活支援センター

内容:学校給食の衛生管理に関する講義、演習

○食物アレルギー対応

学校における食物アレルギーの事故防止を図るため、毎月、対象児童生徒の保護者と、 調理場長、栄養教諭、給食主任、養護教諭、教育課担当者による「学校給食対応打合せ会」 を開催し、原因食物の除去対応等についての確認を行いました。

安心安全な学校給食を提供しました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、3月2日から春休みまでの間は小中学校ともに臨 時休業となり、学校給食も中止となりました。

単位:千円

	事業名 社会教育事業				担当請	課 教育課			決算書	128			
総合計画 基本方針 豊かな文化と心を育むま ちづくり				1	基本施第	策 全 般							
	一般会計		予算額	汝	決算額		財源内訳						
	予			川又	云可	7 异似		八异识		県支出金	地方債	その他	一般財源
	算科	款	9	教育	費								
	目	項	5	社会	教育費	692		642				61	581
		田	1	社会	教育総務費								

概要

様々な年齢層の学習機会を確保するため、生涯学習講座の年間にわたる開設を中心に、その 発表の場としての文化祭を開催するなど、社会教育活動の充実を目的としています。

○社会教育委審議会

開催日:令和元年7月9日

協議事項 ・令和元年度役員について

・令和元年度主要事業について

・社会教育委員研修について

○東栄町成人式

日 時:令和2年1月12日

対象者: 24名

アトラクション:「マリンバ・ピアノ演奏」

「マシバ☆バンド」

実 績

○図書館の状況

・毎月新刊図書2~3冊を購入

・相互賃借図書(他の図書館所蔵の図書を借りられる)

・流通図書(愛知県図書館から定期的に図書を借りられる)



○団体への補助

団体名	補助額	内 容 等
東栄町文化協会	300,000 円	一日研修、講演会、「東栄文化」発行等

社会教育活動の推進や文化の交流促進など幅広い世代が参加する事業を展開し、社会教育活動の充実を図りました。

単位:千円

	事業名 文化財保存·伝承事業						担当詩	课	教育課		決算書	130	
総合	総合計画 基本方針 豊かな文化と心を育むまちづくり				1	基本施第	(表現) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本						
			—————————————————————————————————————		予算額	沿	決算額		財源内訳				
予			川又	X 五 日		7 异似 仏	人异识	国県	表出金	地方債	その他	一般財源	
算科	款	9	教育	費									
目	項	5	社会	教育費	3, 887		3,831		1, 358			2, 473	
	目	2	文化	財費									

概要

年間を通じて花祭り体験のできる映像環境の構築を図るため、3年計画で花祭会館映像データベースシステム更新事業を行いました。(令和元年度は2年目) その他にも、文化財の保護、伝承を図るための施策を実施しました。

○文化財審議会

開催日:令和2年3月23日

協議事項 · 令和元年度文化財関連事業報告

• 文化財現地調査(白山神社)

○花祭会館映像データベースシステム更新

映像コンテンツ制作、動画・データ編集(5地区24演目)

事業費		(千円)		
尹未貝	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2, 948	1, 340	0	0	1, 608

実績

成

果

○花祭会館資料整理委託

目 的: 花祭会館の展示方法提案、キャプション作成

委託先: 名古屋大学、 委託料: 180,000 円

○団体への補助

事業名	対象団体	補助額	備考
	各地区花祭保存会	500,000円	50,000 円×10 保存会
文化財保存事業	ジカヴ行事保存会(布川・月・小林・古戸) 下田巫女神楽、下田盆踊り、 上粟代の念仏踊り、古戸の念仏踊り 足込の念仏踊り、月の念仏踊り	100,000円	10,000 円×10 団体

今年度で2年目となる花祭会館映像データベースシステム更新事業は、御園・東薗目・月・河内・中設楽の5保存会のコンテンツを作成しました。

また、文化財の保存伝承を図るため、無形文化財保存団体へ補助金を交付しています。

単位:千円

]	事業名 社会体育				担当詞	新課 教育課 決算書			130			
総合	計画	基本	豊かな文化と心を育むま ちづくり		基本施第	ŧ	全般					
	- 一般会計		予算額	決算額	財源内訳							
予			川又	云间		了异似	(八异似	国	県支出金	地方債	その他	一般財源
算科	款	9	教育	費								
目	項	5	社会	教育費		3, 295	2, 459				189	2, 270
	目	3	社会	体育費 (1)							

概要

実

績

成

果

各種スポーツを通じ、町民の健康増進と連帯感の養成、人間的融和を目的した事業を行っています。

○北設スポーツ教室・中日ドラゴンズ野球教室

開催日:令和元年12月15日

講 師:渡辺勝外野手、石田健人マルク投手

参加者:66名 北設3町村

○名古屋グランパス東栄サッカー教室 (中止)

開催日:令和元年10月12日

【台風のため中止】

○愛知万博メモリアル駅伝大会

開催日:令和元年12月7日

結 果:町村の部15位(16チーム中)

○東栄マラソン大会 (中止)

開催日:令和2年3月1日

【新型コロナウイルス感染防止のため中止】





○団体への補助

事業名	対象団体	補助額	備考
社会体育振	少年少女スポーツクラブ	76,000 円	サッカー・野球
興事業	東栄町体育協会	696, 030 円	1 4団体

スポーツイベントの開催やスポーツ団体への助成により、町民の健康増進やコミュニティーづくりを支援しました。

単位:千円

B&G体育館・プールリニューアル 事業名 担当課 教育課 決算書 130 式典・イベント実施事業 豊かな文化と心を育むま 総合計画 基本方針 基本施策 3 生涯学習・生涯スポーツ ちづくり 財源内訳 一般会計 予算額 決算額 国県支出金 地方債 その他 一般財源 算科 款 教育費 項 社会教育費 5 76 76 76 社会体育費(2) 目 3

概要

平成30年度に実施したB&G体育館、B&Gプールの改修工事の完成を祝う式典及びイベントを実施し、町民に利用促進を呼び掛けました。

○B&G体育館 リニューアル式典・イベント

日 時: 平成31年4月6日(土)

会 場: B&G体育館

内容: リニューアル記念式典

オープニングイベント

• 健康体操教室

(講師:健康体操・伊藤礼子氏、参加者:老人クラブ、おいでんや、食生活改善協議会、B&G 指導会など町民 55 人)

• 卓球教室

(講師:桜ヶ丘高校卓球部・中野裕子氏、参加者:小中学生・一般町民36人)

績 • 成

果

実

○B&Gプール リニューアル式典・イベント

日 時: 令和元年7月1日(月)

会 場: B&Gプール

内容: リニューアル記念式典

オープニングイベント

• 水中運動会

(講師:岡崎竜城スイミングクラブ、参加者:東栄小学校4~6年生51人)

・カヌー・水辺の安全教室

(講師: B&G センターインストラクター、参加者:子育てサークル・たんぽぽの会会員10名)

B&G体育館、B&Gプールともに、多くの町民が参加してリニューアル記念式典、イベントを実施しました。今後は、施設のさらなる利用促進に努めるようPRしていきます。



単位:千円

	事業名	1	文化	祭・地域未来塾			担当詞	課 教育課			決算書	132
総合	計画	基本方針 豊かな文化と心を			を育むま	基本施策		1			生涯スポー	-ツ
/////				ちづくり		<u> </u>	坐个吧》		5 多様な学びの場			
			育卫	会計	予算額	油 .智	当 好	財源内訳				
予	予		川又	云司	1 异似	決算額		国则	具支出金	地方債	その他	一般財源
算科	款	9	9 教育費									
目	項	5	5 社会教育費		1, 224	1,	, 100		91			1,009
	目 4 生涯学習推進事業費(1)											

概要

文化祭関連行事を通じ、幅広い世代間で文化活動を通じての交流を推進しています。

また、愛知大学との連携協定によりサマースクールを開催し、学生と町内児童との交流を進めています。

さらに、子どもの学習を支援し、学習習慣の確立と基礎学力の定着を図るため、とうえい地域未来塾を開設しています。

○文化祭関連行事

10月31日~11月4日

- ・文化講演会(講師:林家木久蔵さん)
- ・町民芸能まつり
- 作品展示会
- ・お茶の会・囲碁の会

○愛知大学連携協定「サマースクール」

開催日: 8月6日~7日 産業会館

参加児童: 小学生 7 6 人 指 導 者: 大学生 1 9 人

実績

成

果

○とうえい地域未来塾

参加者:中学1年 7名

実施教科: 国語・社会・数学・理科・英語

実回数: 6月~3月 全40回



町民芸能まつり



文化祭の文化講演会は、落語家の林家木久蔵さんをお招きして講演を行いました。また、作品展示会には、文化クラブの他、おいでん家や個人の参加などがあり、老若男女を問わない幅広い展示や交流を行えました。

とうえい地域未来塾は、学習に遅れがちな中学生が、6月から毎週月曜日と長期休暇に実施 し、学習習慣の確立と基礎学力の定着につながりました。

単位:千円

	事業名 生涯学習講座・地域未来塾						担当詞	果	教	育課	決算書	132
総合	総合計画 基本方針 豊かな文化と心を ちづくり				を育むま	1	基本施策 3 生涯学習・生涯スポー					-ツ
	一般会計				予算額	汝	1. 笛 痴	算額 財源内訳				
予			//文云 日			O	八升识		県支出金	地方債	その他	一般財源
算科	款	9	教育費									
目	項	5 社会教育費		400		368				64	304	
	目 4 生涯学習推進事業費(2)											
		<u> </u>	<u> </u>		•					•	•	

概要

生涯学習講座を開設し、様々な年齢層に対し多様な学習機会を確保しています。

○生涯学習講座の実施状況

(任于自讲座) 关旭从仇					☆ ±	n 1/ .
講座名	小学	中学	般	開催日	参力 延人数	<u>u看</u> 1 回平均
さわやかコーラス	0	0	0	6~10月(全10回)	123 人	12 人
ソフトテニス教室	0			5月(全4回)	87 人	22 人
ニュースホ゜ーツ教室	0	0	0	6月(全4回)	64 人	16 人
初めてのカヌー教室	0			7月(全1回)	5 人	5 人
川でのカヌー教室	0			8月(全1回)	13 人	13 人
卓球教室	0	0	0	5月(全3回)	63 人	21 人
ハガキ絵教室	0	0	0	5~11月(全5回)	11 人	2 人
フラワーアレンジメント教室	0	0	0	5~6月(全4回)	43 人	11 人
クッキング教室	0			6~12月(全2回)	39 人	20 人
茶道に親しむ会	0	0	0	5~11月(全5回)	44 人	9人
生け花に親しむ会	0	0	0	5~10月(全4回)	33 人	8人
和楽器に親しむ会	0	0	0	5~10月(全5回)	63 人	13 人
将棋教室	0	0		7~8月(全4回)	63 人	16 人
伝承遊び教室	0			6~12月(全3回)	22 人	7人
英会話教室	0			6~3月(全8回)	99 人	12 人
かた着付け教室	0			7月(全2回)	7 人	4 人
東栄ブラスバンド	0	0	0	5~3月(全25回)	443 人	18 人

績 • 成 果

実

小学生から一般成人まで幅広く参加できるように、18講座を開設しました。 受講者の学ぶ楽しみと、講師の教える喜びが融合して充実した生涯学習講座を実施することができました。

単位:千円

1	事業名総合社会教育文化施設の管理道						担当詞	当課 教育課			決算書	132
総合	計画	基本	方針	豊かな文化と心を ちづくり	を育むま	基本施策		শ্ৰন	3 生涯学習・生涯スポーツ			
			一般	△ 卦	予算額	汝	1.笞妬	本施策 3 生涯学習・生涯スポーツ 財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源				
予			川又	云可	7 弁似		八开帜		県支出金	地方債	その他	一般財源
算科	款	9	教育費									
目	項	6	6 総合社会教育文化施設費		23, 320	2	0, 373					20, 373
	目 1 総務管理費											
					•		•		•	•		

概要

総合社会教育文化施設の管理・運営を、公益社団法人東栄町シルバー人材センターに指定管理者制度で委託しています。

○指定管理者施設

管理施設等	指定管理者名	指定期間
・総合社会教育文化施設	公益社団法人	平成30年4月1日から
·花祭会館·民芸館·博物館	東栄町シルバー人材センター	令和3年3月31日まで
の展示品		(3年間)

○指定管理料の推移

区分	平成 27 年度	文 27 年度 平成 28 年度 平成 29 年度		平成 30 年度	令和元年度		
指定管理者	シル	バー人材セン	ター	シルバー人材センター			
指定管理料	20, 133 千円	20, 133 千円 19, 720 千円		18, 125 千円	19, 189 千円		

績 • 成 果

実

指定管理者制度により総合社会教育文化施設の予約管理などをはじめ、施設の維持管理に かかる適切な管理が行えました。

単位:千円

	事業名	ーンハウスの管理	運営		担当詞	果	教育課 教育課		決算書	132		
総合	総合計画 基本方針 豊かな文化と心を育むる ちづくり				を育むま	基	基本施策 3 生涯学習・生涯スポーツ					-ツ
		予算額	汝	·算額	型額 財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源							
予			一般	云司	7 开识		八开识		県支出金	地方債	その他	一般財源
算 科	款	9	9 教育費								6, 859	
目	項	6 総合社会教育文化		:会教育文化施設費	1, 238	1, 177					(1, 177)	
	目	目 2 グリーンハウス費								(1, 177)		

概要

実

績

成

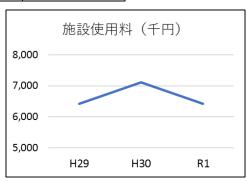
果

グリーンハウスの管理運営を行います。

(指定管理者: 東栄町シルバー人材センター)

○グリーンハウスの利用状況推移

区分	延べ利用者		使用料
运 力	一	うち宿泊者	
平成 29 年度	8,170人	4,427 人	6, 415, 705 円
平成 30 年度	9,426 人	4,918人	7, 106, 255 円
令和元年度	8,483 人	4, 196 人	6,415,650 円



○グリーンハウス 令和元年度 月別利用者数(人)



○工事の状況

名 称	金額	工事内容
客室照明取替工事	460, 296 円	グリーンハウス客室の照明(36台)交換

客室の照明を取り替えるなど、利用者の利便性が向上するよう施設の改修を行いました。

:	事業名		博物質	館及で	び民芸館費の	管理運営	担当	課	教	 (育課	決算書	134
総合	計画	基本	方針		→な文化と心 づくり	を育むま	基本施定	策	3 生	三涯学習・	生涯スポー	-ツ
			一般	会計		予算額	決算額				内訳	
予算科目	款	9	教育			7 31 121		国	県支出金	地方債	その他	一般財源
科目	項	6			育文化施設費	50	10				41	
	目	3									(10)	
概要					理運営を行っ 「シルバー人							
	○博	享物館	・民芸	館の	利用状況推移	7					٦	
			区分		利用者	使用料	利月	用者		手数料入館料)		
		平月	戎 29 年	F度	374 人	11,760円	464	人	70	,060円		
		平成 30 年			422 人	13,440 円	199	人	64,680 円			
	令		和元年	三度	301 人	8,470円	114	人	32	, 140 円		
実績・成		4 4 3	000 — 500 —		利用者(人)	R1	15,000 10,000 5,000		施設使原	用料 (円)	R1	
果		入館者(人) 500 400 300 200 100 0 H29 H30					80,000 60,000 40,000 20,000			斗 (円) H30	R1	J

										里信	立:千円	
	事業名		花祭	会館の	の管理運営		担当記	果	女育課	決算書	134	
総合	計画	基本	方針		♪な文化と心 づくり	を育むま	基本施第	ラ 3 <u>4</u>	生涯学習・	生涯スポーツ		
			一般	会 計		予算額	決算額		1	内訳		
予算科目	-1-1					1 37 100	D(37-16)	国県支出金	地方債	その他	一般財源	
科	款	9	教育		マナル 北 池 典	6.45	400			531		
目	項 目	6	花祭:		育文化施設費 事	645	466			(466)		
概要					を行っていま 「シルバー人 [」])					
	○花	2条会負	館の利	用状	况推移					٦		
			区分		利用者	使用料	利用		手数料 入館料)			
		平原	戈 29 年	三度	3, 152 人	222, 775	円 989	人 23	2,100円			
		平原	戈 30 年	三度	2,423 人	251, 275	円 874	人 24	5,030円			
		令利	和元年	三度	2,276 人	224, 540	円 733	人 21	8,660円			
実績・成果		3,50 3,00 2,50 2,00	00 —	施設: H29	利用者(人) H30	R1	260,000 240,000 220,000 200,000	施設使用	料 (円) H30	R1		
		110 90 70	o — o —	入Ĺ	館者(人)		260,000 240,000 220,000 200,000	入館料	斗 (円)			

単位:千円

:	事業名	ı	体育	施設の管理運営			担当詞	果教育課			決算書	134
総合	総合計画 基本方針 豊かな文 ちづくり				文化と心を育むま) <u>*</u>			3 生涯学習・生涯スポーツ				-ツ
	一般会計				予算額	汝	決					
予	I I		N文云百			v	八升帜	国	県支出金	地方債	その他	一般財源
· 算 科	款	9	教育費									
目	項	6	6 総合社会教育文化施設費		2, 691		2, 441				1, 265	1, 176
	目 5 体育施設費											
							•		•			

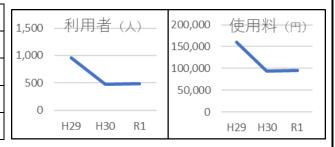
概要

体育施設の管理運営を行っています。

(指定管理者: 東栄町シルバー人材センター)

○体育施設の利用状況推移

区分	テニスコート				
区为	利用者	使用料			
平成 29 年度	959 人	160, 430 円			
平成 30 年度	480 人	93, 170 円			
令和元年度	491 人	94,800 円			

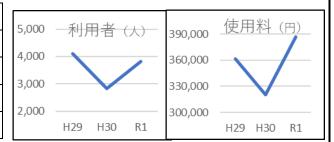


実績・成果

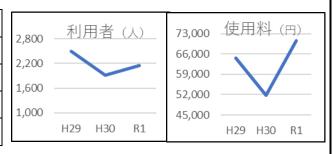
区分	弓道場				
区为	利用者	使用料			
平成 29 年度	1,301人	103,850円			
平成 30 年度	1,279 人	94, 150 円			
令和元年度	1,216人	87,940 円			

1,400	利用	者 (.	()	120,000	使用	料 (円)	-
1,300	_			100,000				-
1,200				80,000				-
1,100				60,000				
	H29	H30	R1	,	H29	H30	R1	

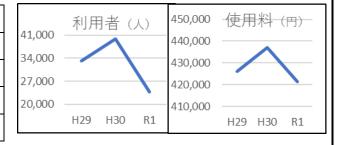
区分	B&G体育館				
四刀	利用者	使用料			
平成 29 年度	4,112人	361,440 円			
平成 30 年度	2,837 人	320, 190 円			
令和元年度	3,827 人	386, 550 円			



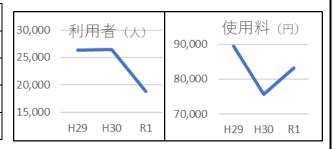
区分	B&Gプール				
上 刀	利用者	使用料			
平成 29 年度	2,495 人	64, 560 円			
平成 30 年度	1,923 人	51,740円			
令和元年度	2,153 人	70,650 円			



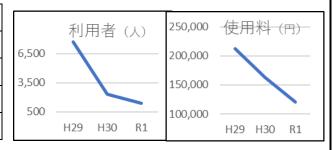
区分	東栄ドーム				
四刀	利用者	使用料			
平成 29 年度	33, 264 人	426, 100 円			
平成 30 年度	39,961 人	437,050 円			
令和元年度	23,853 人	421, 340 円			



区分	陸上競技場				
上 刀	利用者	使用料			
平成 29 年度	26, 291 人	89, 450 円			
平成 30 年度	26, 458 人	75,600 円			
令和元年度	18,825 人	83, 290 円			



区分	野球場				
上 刀	利用者	使用料			
平成 29 年度	7,754人	212, 135 円			
平成 30 年度	2,336 人	163,050円			
令和元年度	1,357人	120, 475 円			



- ○総合広場の受電設備(キュービクル)の老朽箇所を改修し、安全な設備としました。
 - 工事名 総合広場キュービクル更新工事
 - 工事場所 東栄ドーム便所横キュービクル
 - 工事内容 高圧気中開閉器、トランス、高圧進相コンデンサー等の交換
 - 工事金額 1, 150,000円

単位:千円

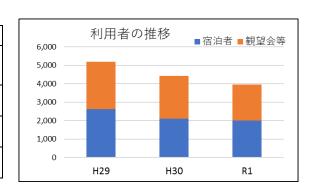
틕	事業名		森林体	卜 験交流施設運営	事業		担当課教育課決			決算書	134	
総合	計画	基本	 本方針	豊かな文化と心 まちづくり	いを育む	基本施策 3 生涯学習・生涯スポーツ			ツ			
	一般会計		予算額		予算額 決算額 —		財源内訳					
				7 开识	开识 八开识	「异似	国,	県支出金	地方債	その他	一般財源	
算 科	款	9	教育費	B. C.								
目	項	7	森林体	上 験交流施設費	23, 334	2	21, 129				7, 126	14, 003
	目	1	森林体	上 験交流施設費								

概要

森林体験交流センターの運営及び維持管理を行いました。

○森林体験交流センターの利用状況推移

区分	延べ 利用者	延べ 宿泊者数
平成 29 年度	5, 196 人	2,621 人
平成 30 年度	4,430 人	2,111人
令和元年度	3, 959 人	2,007人



○利用の内訳

実
績
•
成
果

741711	小小川 (シアドリ) (
区 分		使月	月料	手数	雑入				
		センター	バンガロー	プ ラネタリウム	観望会				
利用	平成 29 年度	768 人	1,853人	1,792人	799 人	_			
用人	平成 30 年度	536 人	1,575人	1,527人	905 人	—			
人数	令和元年度	608 人	1, 399 人	1,391人	823 人	—			
収	平成 29 年度	2,416,800円	4,777,800円	770, 340 円		469,616円			
	平成 30 年度	1,613,200円	4,674,900円	700, 0	20 円	284, 463 円			
入	令和元年度	1,852,760円	4, 209, 500 円	656, 2	80 円	407, 369 円			

東栄中学校の宿泊研修(1年生)及び県の高等学校文化部連盟の天体観測研修会を例年ど おり実施(毎年開催)した他、高等学校の部活動や大学の天文サークル活動にも積極的に対 応し施設利用の向上を図りました。

また、昨年度に引き続き「おくみかわ星空講座」(星空案内人講座)の開催会場となり、その中でも一部講座を受け持つなど、郡内の天文に関する活動にも大きく寄与しました。

.